

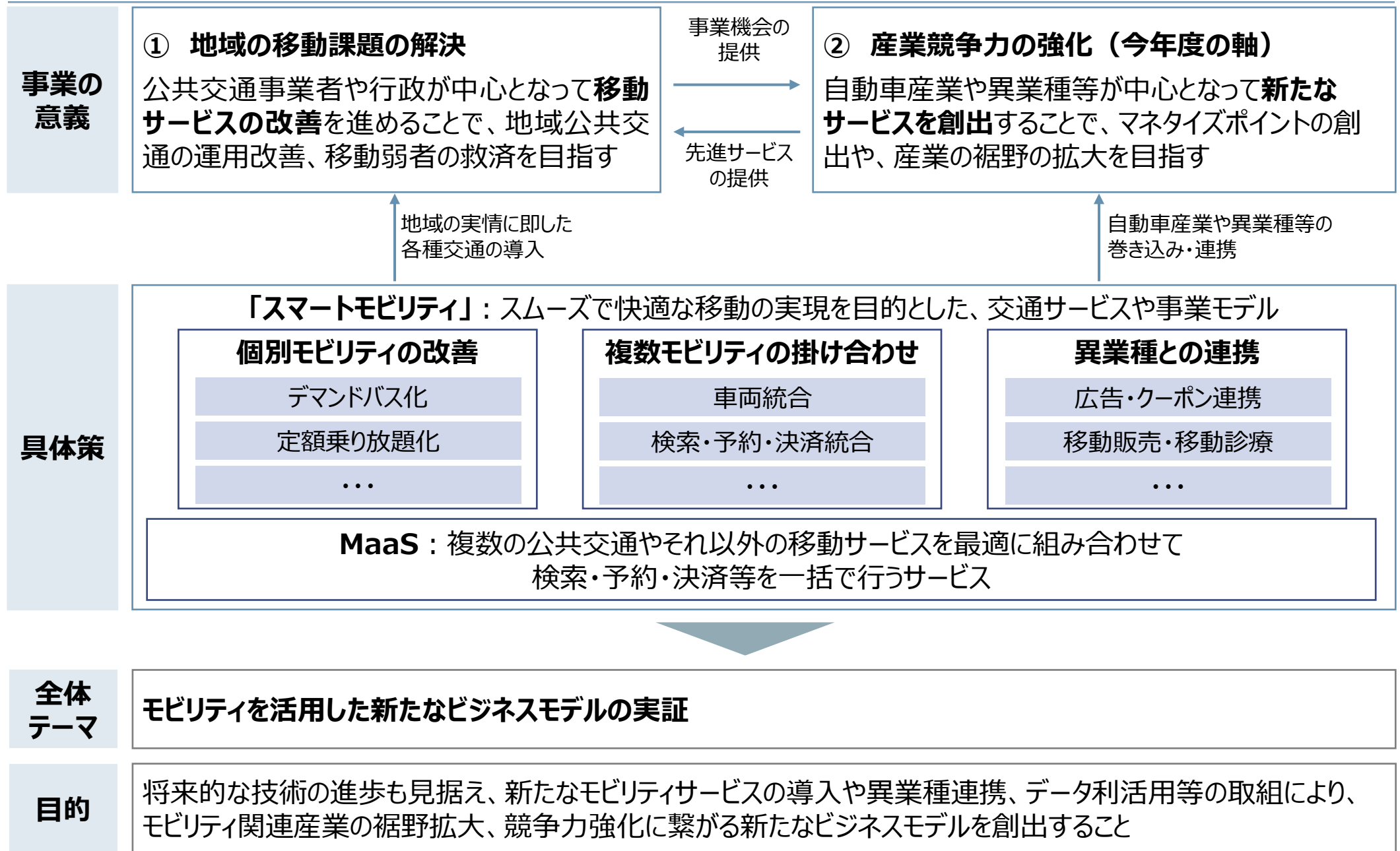
令和 6 年度

スマートモビリティチャレンジ 採択結果

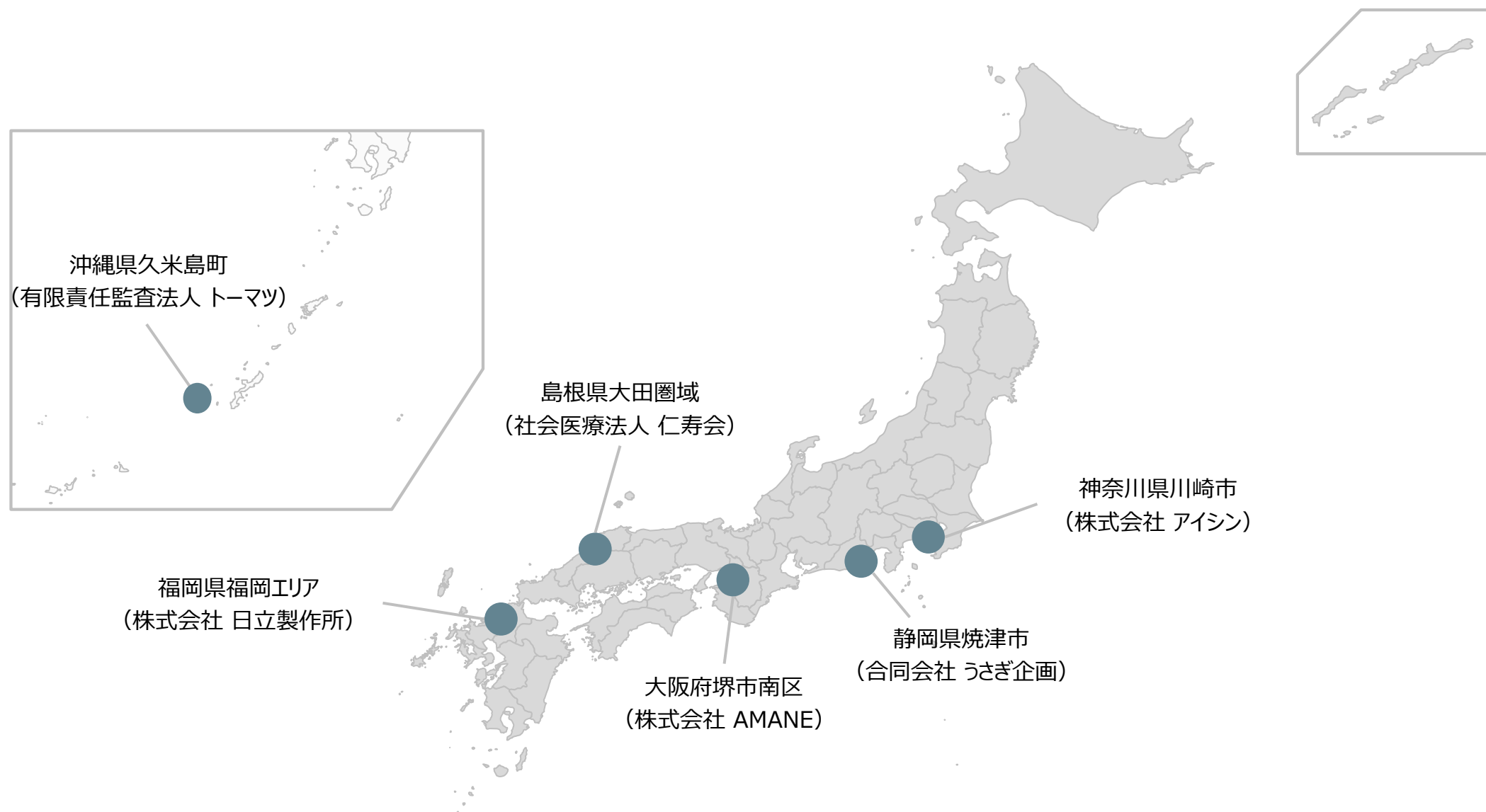


RoAD to the L4

令和6年度「地域新MaaS創出推進事業」の方向性・テーマ



令和6年度スマートモビリティチャレンジの先進パイロット地域（経産省事業）として6地域を選定



令和6年度採択地域の実証概要

神奈川県川崎市

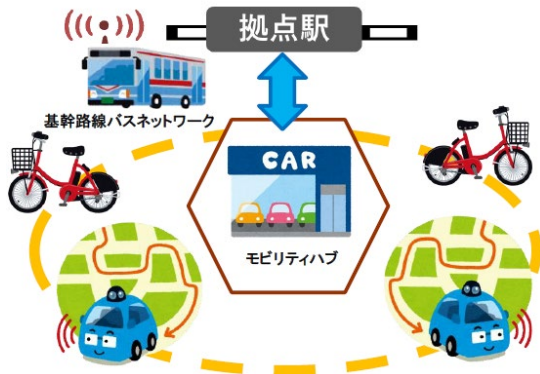
カーディーラーを活用した『地域のハブ』の実現性の検証

実施主体：株式会社アイシン

- カーディーラーを活用した「モビリティハブ」×「異業種サービス（物流・旅行・教育等）連携」により、地域の生活を支える拠点の創出を目指す。
- 交通の乗換拠点に加え、宅配BOXや子育て・教育イベント等の多様なサービスを組合わせた実証を行い、各サービスの実現可能性を検証するとともに、カーディーラーの新たな需要や価値・事業性について検証する。

実証実験イメージ

<新しい交通サービスの展開イメージ>



<モビリティハブの活用イメージ>



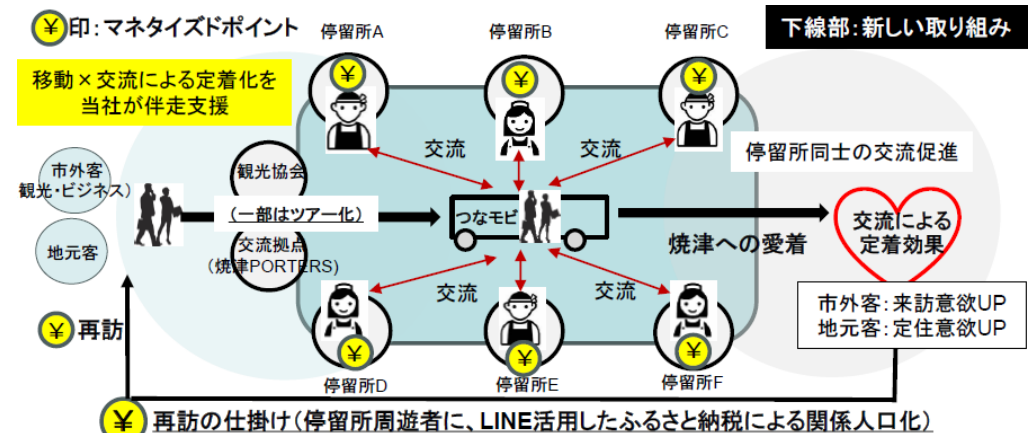
静岡県焼津市

移動×交流による地域マネタイズ含めた活性化効果と、新しい交通としての実装価値の検証

実施主体：合同会社うさぎ企画

- 街の魅力を発信する店舗・施設、地元の生活拠点を停留所としたグリーンスローモビリティをデマンド運行し、市内外客の周遊や交流による活性化効果を検証する。
- 周遊や交流による乗客の関係人口化・定着効果に加えて、従来の交通にない付加価値を持つ、新しい交通としての実装価値を検証・判断する。

実証実験イメージ



令和6年度採択地域の実証概要

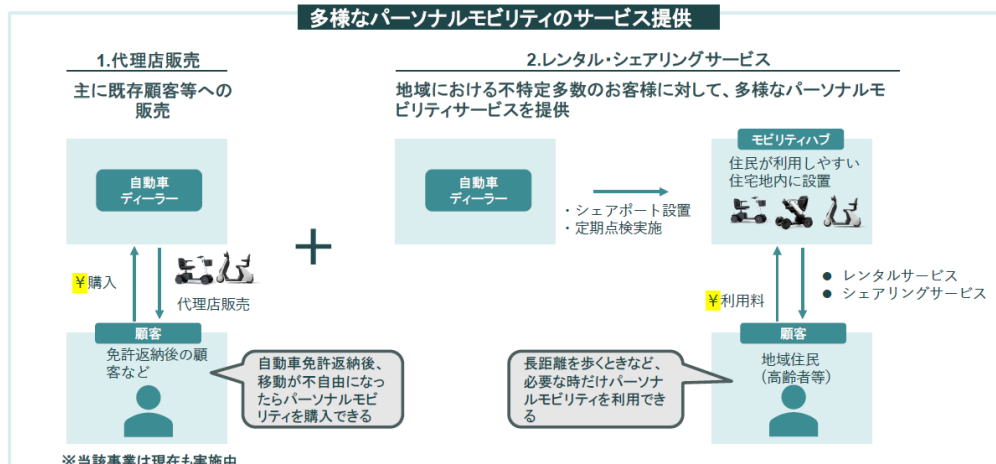
大阪府堺市

ニュータウン地域におけるモビリティハブの検証

実施主体：株式会社AMANE

- ニュータウン内にモビリティハブを設置し、利用者に近い場所でパーソナルモビリティのレンタル・シェアリングサービスを提供し、住民のラストワンマイルの補完を目指す。
- 国交省事業で設置予定のデマンドバス、シェアバイク、カーシェア、移動販売車等とも連携し、モビリティハブの有用性を検証した上で、実証時のモビリティハブの運営主体をカーディーラーとするビジネスモデル構想を具体化する。

実証実験イメージ



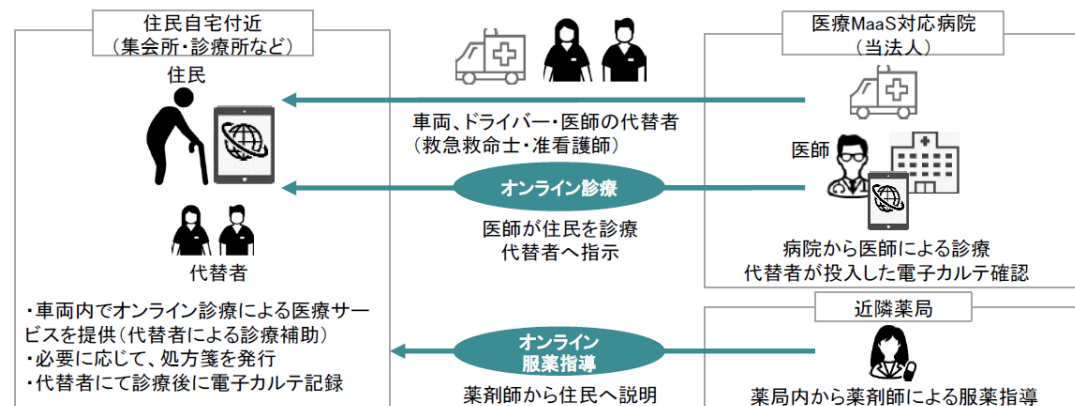
島根県大田圏域

医師・看護師の代替者による医療MaaS診療の有用性の検証

実施主体：社会医療法人 仁寿会

- 医師・看護師の代替者として検討される救急救命士や准看護師等による医療MaaSを活用した診療補助により、医師・看護師のタスクシフトを促進し、持続可能な医療提供モデルの構築を目指す。
- 代替者による診療補助の品質確保や医師・看護師のタスクシフトの可能性を検証し、医療MaaSの社会実装・普及に向けた課題整理や、当該地域における実装可否の検討を行う。

実証実験イメージ



令和6年度採択地域の実証概要

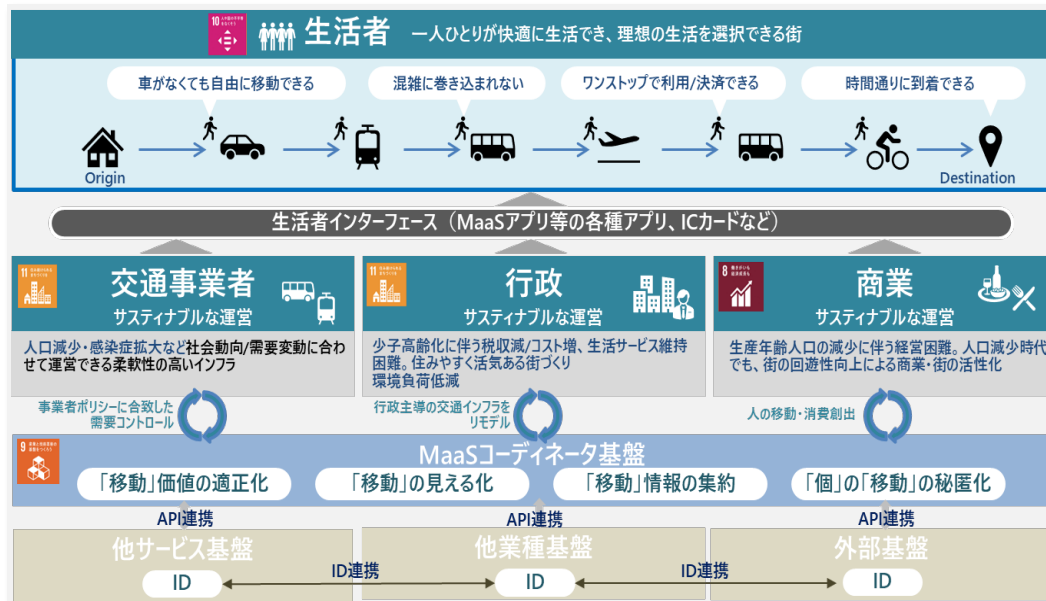
福岡エリア

モビリティデータ協調による MaaSコーディネータ事業のマネタイズ検証

実施主体：株式会社 日立製作所

- 複数の交通事業者が持つモビリティデータの連携・協調による**各交通事業者の移動リソース最適化**を目指す。
- データ精度向上やデータ活用の定着化に関する取組みを通じて、**データ利活用事業のマネタイズモデルの妥当性を検証し、横展開を見据えた社会実装のモデルケースを創出**する。

将来構想イメージ



スマートモビリティチャレンジ2024
自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト

沖縄県久米島町

観光コンテンツを前提としたモビリティの異業種連携による 事業多角化の検証

実施主体：有限責任監査法人トーマツ

- **グリーンスローモビリティによる周遊運行や異業種連携**による住民・観光客の新たな交通手段・サービス提供手段の確保を目指す。
- 観光利用と日常利用、異業種との掛け合わせによる**グリーンスローモビリティの収益性のモデル**を検証し、将来的なグリーンスローモビリティの**自動運転車両の導入**も見据え、自動運転実現に向けた路線検討や実現にむけた課題・対策を整理する。

将来構想イメージ



RoAD to the L4 6